



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和元年度学校だよりNo.22
令和2年1月28日
文責 校長 吉尾直樹

水仙の香りの中、自分の記録に挑戦！

1月26日 水仙ロードレース

天候が心配された水仙ロードレースでしたが、前日の雨も上がり、曇りで時々晴れ間ものぞく一日となり、無事に実施することができました。

レースでは、男子が3km、女子が2kmを走りました。日頃、朝からランニングをしている成果を確かめる宣言タイム方式の大会でした。自分が設定したタイムに向かって、力を十分に発揮できたでしょうか。終わった後は、みんなで豚汁をいただき、冷えた身体をあたためました。体育館の下

など、道路の周り

には水仙の花も咲く中で、それぞれが頑張った一日となりました。大会のお世話をいただいた大島村体育振興会の皆様、ありがとうございました。まだまだ寒い日も続きますが、負けないように頑張ります。



授業は子どもたちと教師との協働作業です

校内研究授業を行っています

生徒・保護者アンケートの結果分析では、学力向上についての指標が向上していることをお伝えしましたが、こうした意識の向上とともに大切なのが、日々の授業です。授業は教師と生徒が一緒になってつくりあげていくものであり、協働作業といえます。この1月にも、生徒の言語活動の充実や思考の深まりをねらいとした研究授業や担任以外が授業を行う交換道徳を実施しています。その中

では、少人数の良さを
生かしたさまざまな

3年保健体育研究授業

人数での協議や発表、一人ひとりの習熟の程度に応じた学習等です。こうした積み重ねが必ず学力向上に結び付くものと考えます。また、3年生の総合的な学習の研究授業では、自己理解と自己表現をテーマとした学習を行い、その活

動として面接官と面接者に分かれ

て模擬面接を行いました。受験が目前に迫る中で、真剣な取組が行われていました。人前で自分のことを話すというのは勇気がいるものです。しかし、自らの良さを知るこの学習は、自己啓発の機会であり、これからの社会を生きる上でとても大切なことです。今までの自分を変える大きなチャンスです。じっくりと自分を見つめ、仲間のアドバイスを生かしながら、具体的に自分の良さを高めていきましょう。マイナス思考からプラス思考に。



3年総合研究授業